

令和元年度

陸別町教育委員会の活動状況に関する
点検・評価報告書

令和2年11月
陸別町教育委員会

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務づけられております。

このことから、陸別町教育委員会では、教育行政の効果的な推進に資するとともに、町民のみなさんへの説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行についての点検・評価を実施し、さらに、教育に関わる学識経験者からのご意見を尊重し、この報告書を作成しました。

今回の点検・評価の結果を踏まえ、次年度以降の事務改善等を図りながら、さらなる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和 2 年 1 1 月

陸別町教育委員会

目 次

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

1	教育委員会会議の開催状況	1
2	条例・規則等の制定・改正状況	2
3	教育委員の活動状況	3
4	各種委員会等審議状況	3
5	教育費予算の状況	4
6	主な施策の推進状況	7
7	有識者の意見	12

【参考資料：陸別町公民館利用実績、関寛齋資料館入館者数】

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

陸別町教育委員会教育委員名簿（令和元年度在籍）

役 職	氏 名	備 考
教 育 長	有 田 勝 彦	R 1. 5. 9 教育長任命 ～2期目
	野 下 純 一	H28. 11. 18 新教育長任命 ～R 1. 5. 8 退任 H24. 11. 18 委員就任・教育長任命
教育長職務代理者	西 岡 愛 則	R 1. 10. 1 教育長職務代理者就任 H28. 11. 18 委員就任 H26. 10. 1 委員長職務代理者就任 ～H28. 11. 17 (H24. 4. 1 ～2期目)
	石 橋 勉	H28. 11. 18 教育長職務代理者就任 ～R 1. 9. 30 退任 H14. 5. 11 委員長就任 ～H28. 11. 17 (S62. 10. 1 ～8期目)
委 員	小 木 育 子	H30. 11. 2 委員就任 ～1期目
委 員	後 藤 和 美	R 1. 10. 1 委員就任 ～1期目

1 教育委員会会議の開催状況

回数	開催日	付 議 案 件 等
第6回	H31. 4. 24	議案第9号 陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程 議案第10号 平成31年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第11号 平成31年度陸別町奨学生の認定について 議案第12号 陸別町教育委員会教育長の辞職の同意について (報告) ①陸別町教育研究所所員の任命 ②陸別町教育支援委員会委員の委嘱 ③陸別町学校運営協議会委員の任命 ④陸別町給食センター運営委員の委嘱 ⑤第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の任命等 ⑥陸別町立学校医(学校歯科医)の委嘱
第7回	R 1. 5. 8	議案第13号 陸別町公民館館長の免職について 議案第14号 陸別町教育委員会事務局職員の退職承認について
第8回	R 1. 5. 9	指名第1号 教育委員会教育長職務代理者の指名について 議案第15号 陸別町公民館館長の任命について 議案第16号 陸別町教育委員会事務局職員の任命について
第9回	R 1. 5. 14	議案第17号 陸別町教育委員会事務局職員の任免について
第10回	R 1. 5. 21	議案第18号 令和元年度教育費等補正予算案について (報告) ①第12地区教科書採択教育委員会協議会委員代理人の指定
第11回	R 1. 6. 7	議案第19号 令和元年度陸別町教育行政執行方針について 議案第20号 陸別町スポーツ推進委員の委嘱について (報告) ①陸別町文化財審査委員の委嘱 ②陸別町スポーツ指導員の委嘱
第12回	R 1. 6. 21	議案第21号 陸別町スポーツ振興基金運用規則の一部改正を陸別町長に申し出ることについて 議案第22号 令和元年度第12地区教科書採択地区調査委員会の委員の推薦について 議案第23号 陸別町教育委員会事務局職員の任免について
第13回	R 1. 8. 19	議案第24号 陸別町教育委員会会議規則の一部を改正する規則 議案第25号 陸別町公民館管理規則の一部を改正する規則 議案第26号 令和2年度に使用する小学校用教科用図書の採択について 議案第27号 令和2年度に使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第28号 令和2年度使用教科書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について

第14回	R 1. 9. 24	議案第29号 陸別町社会教育委員の委嘱について 議案第30号 陸別町スポーツ推進委員の委嘱について
第15回	R 1. 10. 1	指名第2号 教育長職務代理者の指名について 議案第31号 令和2年度新入学児童の学齢簿の作成について
第16回	R 1. 11. 15	議案第32号 平成30年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について 議案第33号 学校職員の退職に係る内申について 議案第34号 令和元年度教育費等補正予算案について
第17回	R 1. 12. 20	議案第35号 陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則 議案第36号 令和2年度教育費等予算案について (協議) ①給食費の値上げについて
第1回	R 2. 2. 7	議案第1号 陸別町社会教育指導員設置規則の一部を改正する規則 議案第2号 陸別町教育委員会事務局決裁規程の一部を改正する規程 議案第3号 陸別町学習支援員等設置要綱の一部を改正する要綱 議案第4号 招致外国青年任用規則の制定を陸別町長に申し出ることについて 議案第5号 令和元年度教育費等補正予算案について 議案第6号 令和2年度陸別町教育行政執行方針について
第2回	R 2. 2. 25	議案第7号 令和元年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について(前倒し分) (報告) ①令和2年度教育費等の主な予算査定結果 ②新型コロナウイルス感染症対策について
第3回	R 2. 3. 3	議案第8号 陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則 議案第9号 陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則 議案第10号 陸別町学校運営協議会規則の一部を改正する規則 議案第11号 陸別町立学校児童生徒の災害給付に係る共済掛金の徴収に関する要綱の制定について 議案第12号 令和元年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について (報告) ①新型コロナウイルス感染症対策について (協議) ①陸別町教育振興賞表彰式の中止について
第4回	R 2. 3. 16	議案第13号 陸別町給食センター条例施行規則の一部を改正する規則 議案第14号 陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程 議案第15号 陸別町スポーツ推進委員の委嘱について 議案第16号 学校職員の人事異動に係る内申について (報告) ①新型コロナウイルス感染症対策について
第5回	R 2. 3. 23	議案第17号 陸別町教育委員会事務局職員の任免について

※教育委員会開催回数：17回 議案案件：45件 指名案件：2件 報告案件：13件 協議案件：2件

2 条例・規則等の制定・改正状況

番号	題名	公布年月日	施行年月日
	【規則】		
(R 1)			
3	陸別町教育委員会会議規則の一部を改正する規則	R 1. 8. 19	R 1. 8. 19
4	陸別町公民館管理規則の一部を改正する規則	R 1. 8. 19	R 1. 8. 19
5	陸別町教職員住宅等管理規則の一部を改正する規則	R 1. 12. 20	R 1. 12. 20
(R 2)			
1	陸別町社会教育指導員設置規則の一部を改正する規則	R 2. 2. 7	R 2. 4. 1
2	陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則	R 2. 3. 3	R 2. 4. 1
3	陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則	R 2. 3. 3	R 2. 4. 1
4	陸別町学校運営協議会規則の一部を改正する規則	R 2. 3. 3	R 2. 4. 1
5	陸別町給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	R 2. 3. 16	R 2. 4. 1

(H31)	【規程】		
1	陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程	H31. 4. 24	H31. 4. 1
(R 2)			
1	陸別町教育委員会事務局決裁規程の一部を改正する規程	R 2. 2. 7	R 2. 4. 1
2	陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程	R 2. 3. 16	R 2. 3. 16
(R 2)	【訓令】		
1	陸別町学習支援員等設置要綱の一部を改正する要綱	R 2. 2. 7	R 2. 4. 1
2	陸別町立学校児童生徒の災害給付に係る共済掛金の徴収に関する要綱	R 2. 3. 3	R 2. 4. 1

3 教育委員の活動状況

※教育長を除く

月 日	活 動 内 容	委 員 名
H31. 4. 4	平成 31 年度陸別町教職員着任式	石橋委員、西岡委員
4. 8	陸別小学校・中学校入学式	石橋委員、西岡委員、小木委員
R 1. 5. 13	十勝管内教育委員会連絡協議会教育懇談会	石橋委員
5. 25	第 60 回陸別中学校体育祭	石橋委員、西岡委員、小木委員
R 1. 6. 8	陸別小学校大運動会	石橋委員、西岡委員、小木委員
R 1. 7. 10	第 56 回北海道市町村教育委員研修会	石橋委員、小木委員
-11		
R 1. 8. 25	第 52 回町民スポーツレク大会	小木委員
R 1. 9. 14	陸小まつり	小木委員
R 1. 10. 19	陸別小学校学習発表会	西岡委員、小木委員、後藤委員
10. 27	陸別中学校第 60 回文化祭	小木委員
R 1. 11. 19	令和元年度市町村教育委員会新任教育委員研修会	小木委員
-20		
11. 22	令和元年度十勝管内市町村教育委員研修会	小木委員
R 2. 1. 3	令和 2 年陸別町成人式式典	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 2. 3. 27	令和元年度陸別町教職員離任式	西岡委員、小木委員、後藤委員

4 各種委員会等審議状況

名 称	委員数	回数	会議日	審 議 事 項
教育支援委員会	9	1	R 1. 6. 6	①特別支援学級の入級について
		2	R 1. 9. 13	①特別支援学級の入級について
		3	R 1. 12. 26	①特別支援学級の入級について ②特別支援学級の現況について
		4	R 2. 3. 18	①特別支援学級の入級について
社会教育委員	8	1	H31. 4. 25	①平成 31 年度社会教育関係団体補助金について ②平成 30 年度社会教育事業実績報告 ③評価点検報告 ④平成 31 年度社会教育関係予算の概要報告 ⑤平成 31 年度社会教育事業計画について
		2	R 1. 12. 19	①令和元年度社会教育事業実績報告 ②評価点検報告 ③令和 2 年度社会教育事業計画について ④令和 2 年度予算について
		3	R 2. 2. 25	①令和元年度社会教育事業実績報告 ②評価点検報告

				③令和2年度社会教育事業計画について ④令和2年度予算について
文化財審査委員会	5	1	R 1. 5. 15	①平成30年度事業経過報告 ②令和元年度事業計画について ③陸別町郷土資料室町民見学会について ④郷土資料整理・一般公開について ⑤中斗満郷土資料室について
		2	R 2. 3. 2 書面報告	①令和元年度事業報告
スポーツ推進委員	8	1	H31. 4. 25	①平成31年度社会体育事業の推進について ②第34回教育長杯町民ソフトボール大会について ③第33回町民パークゴルフ大会について ④第52回町民スポーツレク大会について ⑤第37回町民ゲートボール大会について
		2	R 1. 8. 29	①委員長及び副委員長の互選について ②第52回町民スポーツレク大会の反省について ③第11回町民水泳記録会について ④第46回北稜岳町民登山会について ⑤町民体力測定会について ③第43回スポーツの集いについて
		3	R 1. 12. 6	①各種大会・教室の内容について ②令和2年度事業等について
		4	R 2. 3. 12 書面開催	①令和元年度社会体育事業の反省事項について ②令和2年度社会体育事業の推進について
スポーツ振興基金 運用委員会	5	1	H31. 4. 23	①平成30年度決算報告・平成31年度予算について ②日本サッカー協会公認D級コーチ養成講習会受講に対する助成について
		2	R 1. 6. 27	①サッカー2級審判員認定講習受講に伴う助成について ②第37回北海道小学生陸上大会出場に伴う助成について
		3	R 1. 9. 27	①第5回全国空手道選手権大会出場に伴う助成について ②スポーツ少年団認定員養成講習会受講に伴う助成について
		4	R 1. 10. 30	①フットサル審判講習会受講に対する助成について ②スポーツ少年団認定員養成講習会受講に伴う助成について
		5	R 1. 11. 26	①サッカー及びフットサル審判講習会受講に伴う助成について
		6	R 1. 12. 20	①サッカー及びフットサル審判講習会受講に伴う助成について
		7	R 2. 3. 2 書面協議	①サッカー審判講習受講に伴う助成について

5 教育費予算の状況

(1) 教育費の予算

令和元年度の教育費の最終予算額（人件費等含む。）は381,575千円で、一般会計予算総額5,302,107千円（前年度4,913,921千円）の7.2%（前年度7.3%）を占め、前年度と比較して24,851千円の増となりました。

(2) 予算の概要

1項 教育総務費	191,397千円
1目 教育委員会費	教育委員報酬、交際費他
2目 事務局費	職員人件費、事務局経費、奨学資金、教員住宅建設・管理他
3目 教育振興費	教育支援委員会経費、新入学時健康診査、総合的な学習推進事業、小中一貫教育推進事業、学習支援員等経費、英語指導助手招へい事業他
4目 スクールバス 運行管理費	スクールバス運行委託料他
5目 教育研究所費	教育研究所運営経費
2項 小学校費	44,534千円
1目 学校管理費	学校歯科医、学校管理運営経費・委託料、児童・教職員健康診査他
2目 教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成、校内wifi環境整備（令和2年度実施分）他
3項 中学校費	37,502千円
1目 学校管理費	学校管理運営経費・委託料、生徒・教職員健康診査他
2目 教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成、校内wifi環境整備（令和2年度実施分）他
4項 社会教育費	30,595千円
1目 社会教育総務費	社会教育委員報酬、成人記念事業、文化祭開催事業、各種講座・教室等開催経費、ことぶき大学運営、ジュニアリーダー養成研修、中学生等海外研修派遣事業、文化芸術鑑賞事業、郷土研究会報発刊事業、文化団体活動推進事業、あかえぞ発刊事業、PTA活動推進事業、社会教育指導員設置事業、冒険・体感 in とうきょう事業、学童保育所指導員設置事業、地域学校協働本部事業、土曜授業推進事業他
2目 公民館費	公民館管理運営費・委託料、公民館講座経費、図書等備品購入経費他
3目 文化財保護費	文化財審査委員報酬、関寛齋資料館管理運営費、関寛齋資料館案内業務委託、ユクエピラチャシ跡景観維持事業、郷土資料展示・文化財周知活用事業他
5項 保健体育費	77,547千円
1目 保健体育総務費	スポーツ推進委員報酬、各種スポーツ教室開催経費、スポーツ少年団指導者謝礼、各種スポーツ大会開催経費、町民スポーツレク大会開催事業、スポーツ振興基金運用事業、体育連盟補助金、十勝東北部体育大会事業、スポーツ少年団活動推進事業他
2目 体育施設費	体育施設等（町民運動場、町民野球場、町民水泳プール、町民スキー場、町民スケートリンク、わかばパークゴルフ場、緑町スポーツ広場、野外活動施設）維持管理運営経費、体育施設維持管理委託料、備品購入費他
3目 学校給食費	嘱託職員・臨時調理員等賃金、給食センター維持管理経費、給食用備い材料費、食育園場管理他

○教育費最終予算の内容（項目別予算）

単位：千円

	令和元年度	平成30年度	差引
1項 教育総務費	191,397	189,194	2,203
1目 教育委員会費	1,694	1,476	218
2目 事務局費	143,726	140,535	3,191
3目 教育振興費	13,796	13,586	210
4目 スクールバス運行管理費	31,745	30,772	973
5目 教育研究所費	436	2,825	△2,389
2項 小学校費	44,534	28,294	16,240
1目 学校管理費	21,459	19,564	1,895
2目 教育振興費	23,075	8,730	14,345
3項 中学校費	37,502	24,041	13,461
1目 学校管理費	19,635	18,477	1,158
2目 教育振興費	17,867	5,564	12,303
4項 社会教育費	30,595	29,349	1,246
1目 社会教育総務費	18,018	17,057	961
2目 公民館費	11,387	11,121	266
3目 文化財保護費	1,190	1,171	19
5項 保健体育費	77,547	85,846	△8,299
1目 保健体育総務費	3,055	3,035	20
2目 体育施設費	17,074	25,089	△8,015
3目 学校給食費	57,418	57,722	△304
計	381,575	356,724	24,851

※増減の主な要因

(単位：千円)

比較項目	H30	R01	差引
職員人件費	83,465	79,465	△4,000
教育委員会会議録作成委託	0	212	212
教職員住宅建設	49,638	51,311	1,673
教職員住宅設計委託	0	5,060	5,060
奨学資金貸付	5,400	5,520	120
児童生徒芸術鑑賞	0	900	900
英語指導助手賃金	3,360	3,600	240
英語指導助手用車両リース代	255	0	△255
英語指導助手用車両購入費	662	0	△662
学習支援員賃金	4,289	4,424	135
スクールバス運行委託料	29,834	31,030	1,196
小学校社会科副読本作成	2,416	0	△2,416
小学校軒天改修	0	1,650	1,650
小学校情報通信ネットワーク整備	0	14,474	14,474
中学校光熱水費	2,479	2,783	304
中学校修繕	219	783	564
中学校特殊建築物定期検査	0	281	281
中学校排水管敷設	0	150	150
中学校情報通信ネットワーク整備	0	12,185	12,185
えぞ木やり太鼓皮張替	605	0	△605
学童保育所賃金・共済費	2,399	5,307	2,908
学童保育所収納棚作製	238	0	△238
陸別物語作成	690	0	△690
中学生等海外研修派遣事業	4,912	4,266	△646
冒険・体感inとうきょう事業	1,759	1,802	43
公民館管理委託	5,403	5,613	210
パークゴルフ場排水整備工事	9,094	0	△9,094
スケートリンク造成・管理委託	3,827	4,515	688
給食センター調理員賃金	15,467	14,160	△1,307
給食センター管理用消耗品	2,547	2,200	△347
給食センター一般廃棄物収集運搬委託	0	408	408
計	228,958	252,099	23,141

6 主な施策の推進状況（成果と課題）

（1）学校教育の推進

学校教育につきましては、「社会で生きる力の育成」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「学びをつなぐ学校づくりの実現」「学びを支える家庭・地域との連携・協働」を柱とし、陸別町の特性を活かした「強い学校づくり」に取り組んでまいりました。

① 社会で生きる力の育成

主体的・対話的で深い学びを実践し、児童・生徒に将来必要な資質・能力を身に付けさせるとともに、社会の変化に対応する教育を推進し、社会的に自立するための力を育てまいりました。

全国学力・学習状況調査などの活用・分析、英語指導助手の招へいによる小中学校の外国語授業等の充実、特別支援教育における保護者及び関係機関との連携、また専門員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い、引き続き必要な支援に努めてまいります。

修学旅行費の経費増加に伴う保護者負担の軽減を図るため、今年度も小学6年生、中学3年生の修学旅行費に対し、一部助成を行いました。

安心して学業に専念できる環境づくりのため、昨年度、定住期間に応じた返還金の一部または全部を免除できるよう奨学資金貸付条例の一部を改正いたしました。今後も引き続き支援をしてまいります。

○英語指導助手（1名）賃金等	4,967,253円
○学習支援員等（3名）賃金等	4,717,121円
○スクールカウンセラー派遣	18回
○修学旅行費助成	小6：@10,000円 中3：@30,000円
○奨学資金貸付	12名 5,520,000円

② 豊かな心と健やかな体の育成

道徳教育、ふるさと教育、読書活動などを通して、基本的な倫理観や規範意識を身に付けさせるとともに、ふるさとへの誇りや愛着、思いやりの心や美しいものに感動する心など、豊かな心を育てまいりました。

また、日々の健康を保持増進し、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用・分析により、その向上を図るとともに、健康教育の充実に取り組んでおります。

いじめの問題につきましては、学校全体で未然防止、早期発見、早期対応に取り組み、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めております。あわせてPTA活動を通して、いじめが起こらない環境を周囲から築いていくことが重要であり、その取り組みを引き続き支援してまいります。

児童生徒芸術鑑賞事業については、子どもたちに優れた芸術の鑑賞を通して、豊かな情操を養うことを目的に隔年で開催しております。今年度につきましては、音楽鑑賞を実施いたしました。

フッ化物洗口、インフルエンザに対する予防などにつきましては、健康面に対する正しい知識と習慣の普及、周知徹底に引き続き努めてまいります。

○PTA活動推進事業補助金	170,000円
○児童生徒芸術鑑賞事業（音楽鑑賞）	900,000円

③ 学びをつなぐ学校づくりの実現

今年度より陸別小学校と陸別中学校は併設型小中一貫校としてスタートしました。この小中一貫教育により、「学力の定着」、「豊かな人間性と社会性の育成」、「9年間を見通した一貫性・継続性のある指導」、「ふるさと教育の充実」を一貫教育の目指す姿と捉え、推進しております。

この小中一貫教育を支え、充実させるため、これを三輪車の前輪の役割として、また保護者、地域住民、学校運営協力者等が参画、評価する「陸別町学校運営協議会」、学校活動支援等の業務を担う「陸別町地域学校協働本部」をそれぞれ三輪車の後輪の役割として、引き続き取り組んでまいります。

小学校と保育所の連携ではありますが、小学校への園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観など実施しております。今年度から新入学児が学校生活にいち早く馴染めるよう一定期間を特別時間帯で構成するスタートカリキュラムの取組に着手し、小学校へのスムーズな繋ぎとなるよう工夫したところであります。

土曜授業につきましては、地域人材を活用した授業、ふるさと教育等、すべて公開授業としており、実施内容を学校だより等で伝えたり、参加の呼びかけを行っています。この取組によりふるさとに対する誇りと愛着を持つ子どもたちの育成に資するものとして取り組んでおります。

○小中一貫教育推進委員会交付金 1, 574, 853円

○地域学校協働本部事業 謝礼等 315, 436円

・小学校：書写、水泳、読み聞かせ 計 9回 17コマ

・中学校：書写、美術、柔道、食育 計21回 42コマ

○土曜授業推進事業 謝礼等 143, 712円

・小学校：体力テスト、理科、体育 計3回

・中学校：交通安全・薬物乱用防止、行政相談・ネットトラブル、ヒップホップダンス
商工会青年部・JA青年部講話、町長講話 計5回

○保・小連携連絡会推進会議 年3回開催のほか、保小交流事業を実施している。

④ 信頼される学校づくり

教職員の服務規律の保持・徹底につきましては、飲酒運転や体罰の根絶など不祥事の未然防止について、毎月定例開催しております校長教頭会議において、指導の徹底に努めております。

教師の資質向上につきましては、校長の経営方針に基づき、個々の授業力の向上を図るとともに、校内における研修や小中一貫教育などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、日々研鑽できるよう取り組んでおります。

本町の教職員の業務改善につきましては、昨年度策定した「学校における働き方改革陸別町推進プラン」に基づき、教職員の長時間労働を改善するため、学校閉庁日の設定や部活動休養日の取り組みを進めております。

○十勝教育研修センター研修講座受講率 58.1%（十勝管内平均33.4%）

○学校閉庁日の設定 8月13日～15日、12月29日～1月3日

⑤ 学びを支える家庭・地域との連携・協働

子どもたちが様々な人々と関わり、多様な経験を重ねながら、たくましく成長していくためには、学校教育だけではなく、家庭や地域と連携することが必要であります。

「とちか家族だんらんノーテレビデー」の実施は、家族団らんの良い機会となっていると考えます。インターネット利用も含めた望ましい生活習慣の定着、家庭学習の習慣化の見直しとして引き続き取り組んでまいります。

⑥ 児童生徒の安全確保

登下校時における児童生徒の安全確保につきましては、日頃の児童生徒に対する指導を始めとして、「通学路の再確認」や「交通安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。

また、小学校においては、校区支援ネットワークの取組に対し、市街地の全自治会からご理解をいただき、引き続き登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

子どもたちを地域の大人の目で見守り、各関係機関と情報の共有化を図りながら、引き続き安全確保に努めてまいります。

⑦ 教職員住宅等の整備

○教職員住宅建設（E棟：1棟2戸） 50, 782, 700円

(2) 社会教育の推進

今日の少子・高齢化の進行や、国際・情報化の進展の中、ライフスタイルの変化や価値観の多様化などにより、生涯を通して心身ともに健康で生きがいのある人生を過ごすことが求められています。

そのため、町民が生涯にわたり、健康で文化的な生活が営めるよう、住民ニーズを的確に捉え、学習や文化・スポーツに親しむ機会の提供など、第8期陸別町社会教育計画に基づき実施してまいりました。

公民館には図書館司書は配置されておらず、貸出業務やレファレンス業務は管理委託業者の職員が行っています。そのため、図書室が主催する読書推進業務は行われていませんでしたが、平成29年度より小中学校向けの推薦図書の購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちがあらゆる

る機会に、自主的に読書活動を行うことができるよう、引き続きその環境整備を図っております。

体験講座につきましては、「わくわく体験」や「水中生物講座」、「ラフティング」、また「ヒップホップダンス教室」は陸別町文化祭での発表を伴う成果発表型の体験講座であり、継続して取り組んでおります。

中学生等海外研修派遣事業、冒険・体感 in とうきょう派遣事業につきましては、この体験を通して生きる力が身につく成長に大きく寄与している陸別町ならではの研修事業であり、今後も継続してまいります。

学童保育所につきましては、小学校6年生までを対象児童としており、定員の35名ほどの入所となっております。今後も小学校や保育所と連携しながら内容の充実に努めてまいります。

高齢者教育につきましては、「りくべつことぶき大学」に現在62名の方が登録され、今年度も見学研修を主体に、外に出る機会やみんなで学ぶ場を増やすための事業設計といたしました。参加者の意向を踏まえながら今後も内容の充実に努めてまいります。

○社会教育講座 講師謝礼 436,660円

- ・ことぶき大学 8回 195名
- ・わくわく体験 2回 25名
- ・ヒップホップダンス教室 13回 122名
- ・生活体験講座 1回 5名
- ・家庭教育学級 2回 101名
- ・自然講座 2回 19名
- ・英会話教室 3回 10名

○公民館の生涯学習拠点化 講師謝礼 20,000円

- ・陶芸教室 1回 3名
- ・りくキッズルーム 4月～2月 910名
- 社会教育指導員設置事業 賃金等 615,821円
- ・アイヌの楽器・ムックリ作りにチャレンジ 1回 11名

○公民館図書室の活性化

- ・図書のリサイクル会 2回 66名 438冊の持ち帰り利用

○冒険・体感 in とうきょう派遣事業 交付金 1,536,847円

- ・小学6年生 14名参加

○中学生等海外研修派遣事業 交付金 3,055,000円

- ・中学2年生 13名参加

○学童保育所指導員設置事業 賃金等 5,740,561円

- ・嘱託職員 1名
- ・臨時指導員 4名登録

○成人記念事業 交付金 98,167円

- ・成人式出席者 23名（対象者 39名）

(3) 文化の振興

文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらす、豊かな人生を送る上で、大きな力になるものであります。

文化芸術分野につきましては、陸別町文化協会の活動を中心に「陸別町文化祭」や町民文芸誌「あかえぞ」の発刊、「ふるさと劇場」の活動が継続して取り組まれております。

次世代への継承が課題となっておりますが、各サークル活動、文化祭やふるさと劇場における地元音楽グループの参画など、多世代交流や地元文化との協働による取り組みの広がりを支援してまいりました。

- 第58回陸別町文化祭開催事業交付金（83日間804名） 195,288円
- 陸別町文化協会補助金（加盟16団体） 348,000円
- 全道リコーダーコンテスト出場助成事業補助金 152,900円
- 文化芸術鑑賞事業補助金 1,544,544円
- あかえぞ発刊事業補助金 825,000円

(4) 文化財の保護と活用

陸別町の文化財につきましては、関寛斎を始め、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、

郷土資料など、恵まれた環境にあります。

昨年度、旧中斗満小学校内に陸別町郷土資料室が完成いたしました。今年度は「ことぶき大学」の移動研修や町民見学会を実施いたしました。今後も周知、活用を図ってまいります。

関寛翁の顕彰活動につきましては、生誕の地：東金市を始め、関寛翁の功績を顕彰する全国的な活動の広がりとともに、関寛齋資料館の来館にあわせ、旧関牧場施設周辺を訪れる人も増えております。我が町の開拓の祖に対する関心が高まっており、引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

○関寛齋資料館管理・案内委託料（入館者数536名） 120,000円

○陸別町郷土資料室町民見学会 1回 13名

(5) スポーツの振興

① スポーツ活動

生涯スポーツは、身近な生活の場にスポーツを取り入れ、一人ひとりのライフスタイルや年齢、体力、運動技能、興味等に応じて、生涯を通じて、いつでも、どこでも、誰でもスポーツに親しむことができるように推進しなければなりません。

当町では教育委員会主催の「スポーツの集い」や各体育団体主催のソフトボール、パークゴルフ、ミニバレーなどの各種大会にも幅広く町民が参加して楽しめるように関係団体、自治会など地域と連携、協力しながら実施してまいりました。また、年齢に応じた体力づくりを推進するために、町民向けの体力テストを企画いたしました。今年度は参加希望者がなく中止としたところです。開催方法や周知方法を工夫するなどの対策が必要であることが明らかになったところです。

町民スポーツレク大会は、今年で第52回を迎えました。町民の皆様が一堂に会し、健康の保持増進やレクリエーションを目的として、交流、親睦がより深められますように実行委員会、競技役員、各自治会の皆様のご協力によりまして、8月25日に開催いたしました。

スポーツ振興基金運用事業につきましては、運用益金を充当し、個人及び団体のスポーツ活動における全国、全道大会出場者及び各種指導者講習会などに助成しております。

スポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、さらには保健福祉センターとの連携を図りながら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに親しめるようにスポーツ施設の適切な維持管理やスポーツを楽しむ機会の提供のため、引き続きその環境を構築してまいります。

○スポーツ教室等 講師謝礼 264,000円

・5歳児水遊び教室 10日 67名

・5歳・小学1年生スケート教室 3日 20名

・ナイタースキー教室 3日 42名

・移動スキー教室 1日 10名

・スポーツ少年団指導者 19名

○各種大会 大会賞品 164,580円

・第34回教育長杯ソフトボール大会 1回 29名

・第33回町民パークゴルフ大会 1回 25名

・第11回町民水泳記録会 1回 28名

・第37回町民ゲートボール大会 1回 13名

・第43回スポーツの集い 4回 211名

・第34回冬季ミニバレー大会 1回 80名

・第4回町民カローリング大会 1回 60名

・第21回町民フロアーリング大会 1回 55名

・2019オーロラ杯ミニバレー交流大会 1回 109名

・第52回町民スポーツレク大会 1回 360名

○第52回町民スポーツレク大会交付金 422,029円

○スポーツ振興基金運用事業交付金 232,061円（19件助成）

○十勝東北部体育大会事業交付金 88,648円

○陸別町体育連盟補助金 400,000円

○陸別町スポーツ少年団活動推進事業補助金 405,000円

② スポーツ施設の整備

体育施設の維持管理につきましては、夏は町民運動場・パークゴルフ場・水泳プールなど、冬は

スケートリンク・スキー場、年間を通しての小・中学校体育館の開放など、全ての施設とも限られた施設環境ではありますが、町民の皆様には無料でご利用いただき、今年度も適切な維持管理と施設運営に努めてまいりました。

社会教育・体育施設全般について老朽化が進んでおり、町民ニーズを尊重したうえで財政状況を加味しながら既存施設の存廃や統合なども視野に入れ、計画的に整備する必要があるため、施設整備計画の策定に着手する考えであります。

○体育施設開設等の状況

・小学校体育館開放	4月～2月	173日	2,051名
・中学校体育館開放	4月～2月	179日	3,118名
・町民水泳プール開設	6月～9月	70日	2,041名
・町民スキー場開設	1月～2月	29日	209名

○体育施設の整備

・体育施設業務委託料（小学校体育館・スキー場）	677,840円
・わかばパークゴルフ場維持管理委託料	3,632,400円
・スケートリンク造成・維持管理委託料	4,415,702円
・その他社会体育施設維持管理委託料	2,914,700円
（町民運動場、野球場、プール、緑町スポーツ広場、スキー場、野外活動施設）	

(6) 給食・食育

給食事業は、地域の産業振興に寄与し、家庭愛をつなぎ、そして、食の大切さを学ぶ食育を推進するものであります。

食物アレルギーをもつ子どもたちへの対応や衛生管理を徹底し、安全で安心できる給食の提供を行ってまいりました。

また、給食の内容としては成長に必要な栄養バランスがとれる多種多様な献立を作成し、地域の食材等も活用しながらおいしく楽しい給食を提供するよう努めてまいりました。

子どもたちに対する食育としては、授業や収穫体験などを通し、食に関する興味を深める取り組みを進め、感謝の気持ちが育つよう推進するとともに、保護者や地域に対する食育としては、主に給食だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいりました。あわせて、地域の方に対して給食の試食会等を実施いたしました。

○給食の提供	小学校	19,121食	給食費補助	4,589,040円
	中学校	6,971食	給食費補助	2,021,590円
	保育所	9,009食		
	教職員等	9,680食		

○管理運営費	40,681,120円
賃金等	13,607,500円
賄材料費	12,582,711円
その他	14,490,909円

○町民試食会	8月2日（金）タウンホールにて	106名試食
--------	-----------------	--------

○社会の変化に対応する教育を推進し、社会的に自立するための力を育む具体的な取り組み

保育所から中学校まで、ほぼ同じ同級生で集団生活を送る陸別の子にとって、困ったときに周りがサポートしてくれる環境に育ち、自ら「助けて」と言えない受け身になっている子が多いのではと考えます。冒険・体感 in とうきょう事業や中学生等海外研修派遣事業等を通して、いろいろな大人や同世代との関わりから、一人前の力が身につき、独り立ちできるコミュニケーション能力が養われると思われまますので、継続した取り組みをお願いしたい。

子どもたちの社会性の育成を学校も家庭でもしっかりと支えていく仕組みが構築でき、包容力のある地域となれば良いと思います。

○ふるさと教育について

札幌方面の大学に進学した子も十勝に戻って就職したいと言っている子が多いと聞いています。「陸別の子は陸別で育てる。」を基軸とした「ふるさと教育」の好影響ではないでしょうか。陸別で育った子が陸別を理解し陸別に戻って陸別を活気づけるような人材が育つと良いと思います。

○教育関係施設整備について

教育関係施設の整備について、特に水泳プールに関しては温水化を望む声をお聞きします。人口減少が続く中、大きな施設の建設は難しいものとは思いますが、費用対効果を検証しつつも住民ニーズを的確に捉え、その一歩先を見据えた投資が必要であると考えます。

○安心・安全な学校とそれを支える地域づくり

子どもたちの成長には健康であることが何よりも大切。安心・安全な学校・施設運営や学習・技術指導はもとより、いじめの根絶など心の健康も保持できる体制が必要であると考えますので、地域全体で見守る仕組みづくりの構築に努めていただきたい。

○新型コロナウイルス感染症と新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症の影響で各種行事等が中止になっていますが、新しい生活様式を意識した新たな時代に対応するためにも、前例にとらわれることなく事業等の見直しを行い、今後も子どもたちにとって楽しい思い出が残せるよう工夫していただきたい。

○食育と給食

食は生きるに直結したものなので、栄養についてはもちろん、「命をいただく」ということへの感謝の気持ちを正しく子どもたちに伝えながらの、おいしい給食であってほしいと思います。

陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程

(趣旨)

第1条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、陸別町教育委員会(以下「委員会」という。)の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価等に監視、必要な事項を定めるものとする。

(委員会の権限に関する事務)

第2条 この規程において、委員会の権限に属する事務とは、法第21条各号に規定された事務をいう。

(点検及び評価の実施)

第3条 委員会は、前条に規定する事務の管理及び執行の状況について、毎年度、前年度分の点検及び評価を行うものとする。

2 第1項の点検及び評価を行うに当たっては、法第26条第2項の規程に基づき、教育に関し学識経験を有する者(以下「学識経験者」という。)の知見を活用するものとする。

3 前項の学識経験者は、委員会において選考する。

4 学識経験者は、委員会の求めに応じて、点検及び評価の方法並びに結果等について、意見を述べることができるものとする。

(報告書の作成)

第4条 委員会は、前条の点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならない。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(町議会への提出)

第5条 委員会は、前条の報告書を陸別町議会に提出するものとする。

(公表)

第6条 報告書は、前条の規定に基づく陸別町議会への提出後、遅滞なく公表しなければならない。

2 前項の規定による公表は、次の各号に掲げる方法のうち、1以上の方法によって行うものとする。

(1) 陸別町教育委員会公告式規則(昭和51年教育委員会規則第4号)に規定する掲示場又は公衆の見やすい場所に掲示する方法

(2) 広報誌に掲載する方法

(3) インターネットを利用して閲覧に供する方法

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は教育長に委任する。

附 則

この規程は、平成20年11月18日から施行する。

附 則(平成28年11月18日教委規則第1号)

この規程は、公布の日から施行する。

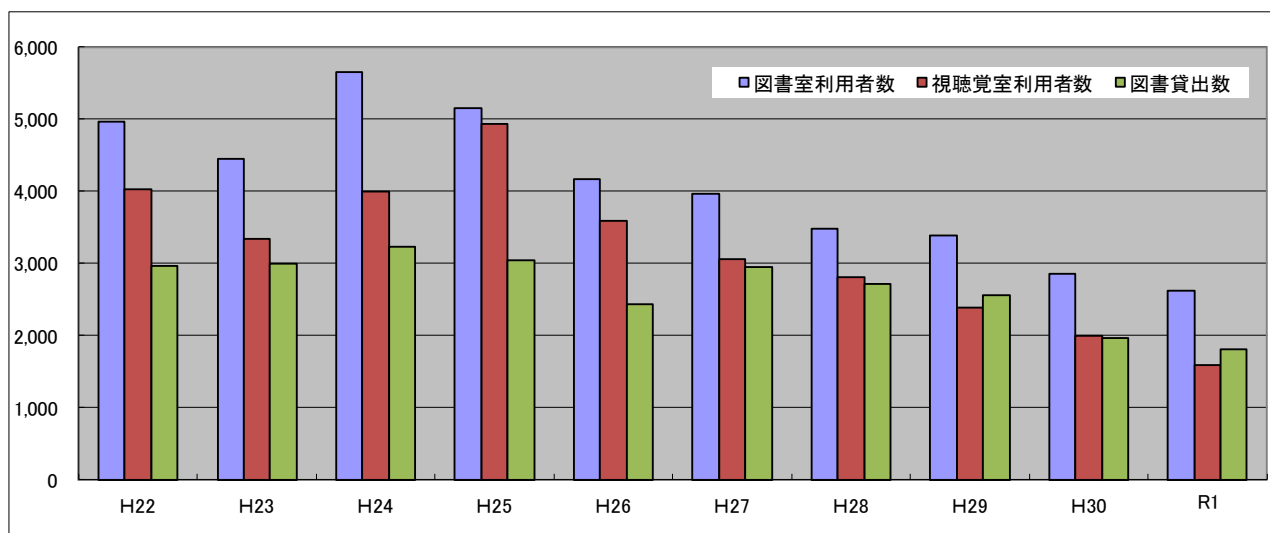
公民館入館者数の推移

陸別町公民館利用実績

(令和2年3月31日現在)

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
開館日数	278	242	305	305	306	305	306	308	304	284		
図書室利用者数	午前	成人	170	178	680	658	643	540	573	441	512	467
		子ども	138	159	297	382	337	392	246	303	194	139
		小計	308	337	977	1,040	980	932	819	744	706	606
	午後	成人	1,415	1,466	1,253	1,110	968	1,113	1,029	827	834	773
		子ども	3,249	2,648	3,423	3,003	2,227	1,917	1,642	1,824	1,322	1,237
		小計	4,664	4,114	4,676	4,113	3,195	3,030	2,671	2,651	2,156	2,010
	計	成人	1,585	1,644	1,933	1,768	1,611	1,653	1,602	1,268	1,346	1,240
		子ども	3,387	2,807	3,720	3,385	2,564	2,309	1,888	2,127	1,516	1,376
		合計	4,972	4,451	5,653	5,153	4,175	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616
	貸出	成人	1,592	1,806	2,023	2,103	1,737	2,022	1,880	1,317	1,338	1,360
		子ども	1,370	1,199	1,218	947	696	933	842	1,237	630	458
		合計	2,962	3,005	3,241	3,050	2,433	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818
視聴覚室利用者数	午前	成人	13	34	15	23	40	32	20	26	15	40
		子ども	120	148	75	353	227	109	79	56	26	96
		小計	133	182	90	376	267	141	99	82	41	136
	午後	成人	179	314	291	325	208	320	291	362	312	207
		子ども	3,720	2,843	3,624	4,229	3,122	2,602	2,421	1,938	1,647	1,255
		小計	3,899	3,157	3,915	4,554	3,330	2,922	2,712	2,300	1,959	1,462
	計	成人	192	348	306	348	248	352	311	388	327	247
		子ども	3,840	2,991	3,699	4,582	3,349	2,711	2,500	1,994	1,673	1,351
		合計	4,032	3,339	4,005	4,930	3,597	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
図書室利用者数	4,972	4,451	5,653	5,153	4,175	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616
視聴覚室利用者数	4,032	3,339	4,005	4,930	3,597	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598
図書貸出数	2,962	3,005	3,241	3,050	2,433	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818



関寛齋資料館入館者数の推移

関寛齋資料館 入館者数

(令和2年3月31日)

月	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料
4	0	18	0	6	0	10	0	12	0	11	0	12	0	9	0	7	0	12	0	11
5	0	33	937	11	499	16	0	49	0	68	0	35	0	48	0	73	0	42	0	58
6	0	27	0	70	0	30	3	17	22	39	0	55	0	36	0	45	0	58	21	55
7	3	38	2	37	14	52	106	72	49	54	0	72	135	84	108	41	72	76	30	91
8	422	59	336	80	65	63	1	82	0	80	24	81	24	56	22	74	38	68	25	45
9	0	52	9	123	0	23	222	25	0	55	0	96	0	31	28	53	17	61	12	67
10	114	50	0	19	60	61	0	78	0	32	33	53	6	74	25	28	14	33	0	38
11	0	17	0	25	45	27	14	28	14	8	0	18	0	17	0	23	22	11	0	55
12	0	4	19	1	0	3	0	2	0	10	0	7	4	1	0	10	0	3	0	5
1	9	9	18	12	30	7	0	20	1	11	16	8	0	1	0	9	0	18	0	10
2	4	8	0	15	0	15	0	8	0	9	0	6	15	9	18	22	0	15	0	13
3	0	9	7	5	0	5	0	11	52	10	0	10	0	10	0	15	3	11		
小計	552	324	1,328	404	713	312	346	404	138	387	73	453	184	376	201	400	166	408	88	448
計	876		1,732		1,025		750		525		526		560		601		574		536	

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
入場者数	876	1,732	1,025	750	525	526	560	601	574	536
累計	16,297	18,029	19,054	19,804	20,329	20,855	21,415	22,016	22,590	23,126

